

事業所名

りとらびっと

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

15日

法人（事業所）理念	・自分らしい生き方が尊重されるために、精神医療と福祉の両面から包括的支援を提供します。								
支援方針	・子どもの発達にとって必要な経験を1つずつ積み重ねていくことを目的とした関わりをします。 ・苦手なこと、うまくできないことを一緒に乗り越えるサポートをします。								
営業時間	9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・入退室時に身支度を行う、自身の持ち物を整理する、汚れたら手を洗うなど、生活に必要な基本的な動作を獲得できるよう支援します。 ・絵カードでのプログラム掲示や見てわかるタイマーの使用など視覚支援により、構造化を意識した環境を調整しています。							
	運動・感覚	・楽しみながら体を動かす機会を提供し、自分の体の動きや位置を把握できるようになること、安定した姿勢をとる力を伸ばしていきます。 ・感覚の特性に配慮し、個室や段ボールハウス、パーテーションなど過ごしやすい環境をお子さんの様子に合わせて提供しています。							
	認知・行動	・周囲の状況や相手の気持ちについて解説し、状況の理解と場面に合わせた今とるべき行動を明確に伝えていきます。 ・思考や情報処理といった一人一人の認知の特性を理解し、それに基づく支援を行います。							
	言語 コミュニケーション	・お子さんの行動に合わせて、くすぐりや追いかっこ、オーバーリアクションといった好きな反応を繰り返す関わりを通して、相手の反応を見る、反応を期待して繰り返すなどコミュニケーションの土台づくりをしていきます。 ・代弁を通して、イメージとことばの結びつきを強めていきます。また、周囲に伝わりやすい表現の代弁により、“伝わった”経験をより積み重ねられるよう関わっていきます。							
	人間関係 社会性	・保育園や幼稚園でもするようなルールのある遊びを取り入れ、見てわかる手掛かりを用いるなどわかりやすくルールを伝え、ルールを守って遊ぶ経験を積み重ねていきます。 ・スタッフと一緒に重いものを運ぶ、パズルを組み立てるなどのわかりやすい共同作業を通して協力する経験を積み、共同遊びに繋げていきます。							
家族支援	・月に1回程度、保護者の方とお子さんの様子を共有する面談の時間を設けています。 ・他の保護者の方と悩みを共有する職員を交えた保護者会や、保護者の方の困りなど聞いてみたいことを題材にし、講師の方をお招きするすくすくサロン（保護者向け勉強会）を実施しています。				移行支援	・必要に応じて、保育園や幼稚園、他関係機関との連携を行います。 ・入園・入学に際して、お子さんの情報提供を行います。			
地域支援・地域連携	・保護者の方のご希望がある場合、電話での情報共有の他、保育園や幼稚園に訪問し連携を行います。 ・必要に応じて、他関係機関との情報共有や連携を行います。				職員の質の向上	・週1回の職員ミーティングの他、年3回の法人研修、その他、適宜外部研修への参加などを行っています。			
主な行事等	・季節に合わせた壁面製作を取り入れています。 ・小集団療育の中では、節分やハロウィンなど季節行事に合わせた活動を行っています。								